

---

# 機動戦記ガンダムSEED

なーさん

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

機動戦記ガンダムSEED

### 【Nコード】

N3861F

### 【作者名】

なーさん

### 【あらすじ】

コズミック・イラ70、地球連合軍が月面プトレマイオスクレーターにて新型機動兵器建造中との極秘情報を得たザフト軍は特務部隊を差し向ける。目的は敵新型機動兵器の破壊及び自軍新型モビルスーツ「ファーストステージシリーズ」の実戦評価。地球各地の神話に謳われる戦神の名を冠され、OSの頭文字をとった「ガンダム」のコードネームで呼ばれる四機の新型モビルスーツは、任務遂行のためプトレマイオス基地を強襲する。

## 第一章 PROLOGUE

化石燃料の枯渇、環境汚染、民族紛争、恐慌による混乱及びブロツク経済。それらの社会問題は西暦の末、遂に第三次世界大戦の引き金を人類に引かせた。

「再構築戦争」とも言われたその大戦は地球上に存在する全ての国家の統合・再編を誘発し、アフリカなどに数多く存在した民族単位の小国などは欧米列強に飲み込まれて次々と姿を消した。

キリスト降誕から長きにわたって続いた西暦が大戦のただ中で終わりを告げ、<sup>コズミックタイラ</sup>「C・E・」という新しい年号が採用されてから70年。人類は「遺伝子の優劣」という大きな格差によって二つの勢力に分かたれていた。

一つは、「劣」に相当する旧人類「ナチュラル」が複数の国家を統括して組織した「地球連合」。

そしてもう一つ「優」に当たるのが、受精卵の段階で遺伝子操作を施され生み出された新人類「コーディネイター」によって建国された「情報とテクノロジーに立脚した民族解放国家」通称「プラント」。

このナチュラルとコーディネイターは、元来「親子」のような関係であった。コーディネイターは、その生みの親であるナチュラルにとって「自身が到達できなかった高みへと至る希望の対象」と言っても良かっただろう。

しかし、至極当然のことながらコーディネイターは知力や体力などのキャパシティにおいてナチュラルをはるかに上回っていた。生まれ持っていた才能もそうだが、後天的に身につく技能もナチュラルより多く、かつ優れていたのだ。その当時は数こそ少なかったものの、コーディネイターは学問や芸術、スポーツなどのあらゆる分野において頭角を現すようになり、やがてその存在意義は、ナチュラルにとって「自身の生活を脅かし得る脅威」へと変わっていった。

格差は嫉妬と憎悪を生み、コーディネイターは地球各地でナチユラルから迫害を受けた。住み慣れた地上を追われ、彼らが目指した第二の安住の地 それは宇宙だった。

先述したコーディネイターたちの本拠地である”プラント”は、C・E・30年代末から建造を開始し、完成後は化石燃料の枯渇などのエネルギー問題に悩む地球に、豊富な宇宙資源から得られたエネルギーと、無重力を生かした工業生産物を供給する「義務」とも言える役割を負っていた。その利益は地球の一部のオーナー国が独占し、彼らは”プラント”に軍事力の保持と食料の生産を禁じることで、自らの支配を確固たるものにしていった。

いわれのない服従と搾取。当然コーディネイターたちはそれに反発し、独立と対等貿易を地球側に求めた。両者の間には繰り返し話し合いの場が設けられたが、そのたびに交渉は決裂に終わり、両者の緊張は徐々に高まっていく。

物量においてはるかに劣る”プラント”は、最悪のシナリオ地球連合との戦争 に備えて秘密裏に軍事組織「Zodiac Alliance of Freedom Treaty」 通称ザフトを組織。さらにC・E・69に起こった地球連合軍による軍事威嚇行為に際しては、かねてから開発を進めていた「モビルスーツ」と呼ばれる従来の戦闘兵器よりも優れた性能を有する新型機動兵器を戦線に投入し、”プラント”宙域に駐留していた地球連合軍勢力の排除にも成功するなど、着実に軍備拡張を進めていた。

地球連合軍勢力の排除を成し遂げ、地球連合からの独立を目指す”プラント”首脳陣を大いに満足させる性能を示したザフトの実戦配備モビルスーツ第一号機「ZGMF-1017 “ジン”」であったが、一機で地球連合軍の主力兵器「メビウス」の五機分に相当するその高い性能をもつても、地球連合との膨大な物量差を埋めるには不足感を拭い切れなかった。プラントの行政機関である最高評議会とザフト軍上層部は、物量の問題だけでなく、開戦後の戦略目標となる月及び月軌道の支配権掌握や地球圏侵攻などの諸事情

などを鑑み、“ジン”とは異なるコンセプトとより優れたスペックを有する新型モビルスーツの開発を決定する。「X計画」と呼ばれたその計画は極秘裏に進められ、遂に従来のものよりもはるかに小型化されたビーム兵器を標準装備し、地球の重力下でも俊敏な動きを可能とした次世代モビルスーツ、「ファーストステージシリーズ」の開発に成功する。

やがて、開戦という“プラント”側の予測は現実となる。皮肉にも地球連合への牽制として開発したモビルスーツは、逆に地球連合の焦燥を煽る結果となった。“プラント”の自立を恐れた地球連合は遂に“プラント”を武力で屈服させるべく核兵器を持ち出し、C.E.70年2月、“血のバレンタイン”の悲劇によって地球連合と“プラント”間の緊張は一気に本格的武力闘争へと発展した。

誰もが疑わなかった、数で勝る地球連合の勝利。だが、当初の予測は大きく裏切られ、戦況は両軍拮抗のまま、既に十一ヶ月という時が過ぎようとしていた。

## 第一章 PROLOGUE（後書き）

ご意見・ご感想・ご指摘などございましたらどんどんお願いいたします。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3861f/>

---

機動戦記ガンダムSEED

2010年12月9日14時38分発行